

## 小国シネ・ホール

4.5±

4.6日

### 第 1PG / 10:30 ~ 12:05

10:30 捨てといて捨てないで  
11:00 もうひとつのことば  
11:50 アフタートーク

### 第 1PG / 10:30 ~ 11:55

10:30 つくもさん  
10:45 マンガガールズ  
10:55 ミヌとりえ  
11:22 アフタートーク

### 街歩きツアー / 12:00 ~ 13:30

小国水神様めぐり (先着 20 名)

### 第 2PG / 12:50 ~ 14:15

12:50 米寿の伝言  
13:55 アフタートーク

### 第 2PG / 13:00 ~ 14:20

13:00 コラン・ド・プランシーの万年筆  
14:00 アフタートーク

### 第 3PG / 14:55 ~ 16:00

14:55 ヨビとアマリ  
15:07 サーシャの坂道  
15:30 アフタートーク

### 第 3PG / 15:00 ~ 16:00

15:00 不思議なカエルに魅せられて  
15:30 アフタートーク

### 第 4PG / 16:20 ~ 18:35

16:20 ゴールド  
18:20 アフタートーク

### 第 4PG / 17:00 ~ 18:30

17:00 ヒコットランドマーチ  
17:25 フューチャー! フューチャー!  
17:50 炎色反応  
18:00 アフタートーク

📍 ゲストトーク有り

#### SPECIAL SPONCER

米屋別荘

旅館ふくみ

旅館かねいし

Ishimatsu Farm.co.ltd

ntenna Support Co., Ltd.

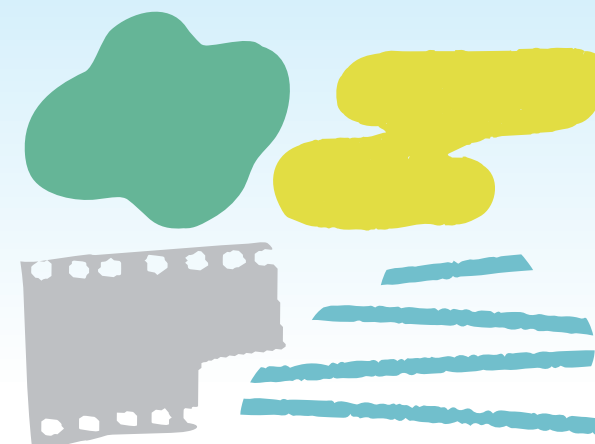
agunist

OWDEE 株式会社ゆうステーションカンパニー、縁屋

「第 1 回 おぐに映画の森 2025」は、(公財) 阿蘇地域デザインセンター 阿蘇地域元気再生支援事業 の助成を受けて実施しております。

#### 小国を旅する映画の祭典 第 1 回 おぐに映画の森 2025 Oguni Forest of Films 2025

主催：小国組（おぐに映画の森 実行委員会） お問い合わせ電話番号 / 050-7115-7130  
協力：福岡インディペンデント映画祭、小国シネ・ホール 後援：郷土文具店ユニイリテ



小国を旅する映画の祭典

# おぐに映画の森

Oguni Forest of Films 2025

2025. 4 / 5 sat. 6 sun.

小国シネ・ホール



Web



instagram



X

### TICKET

当日会場受付で販売

高校生以下無料

障害者手帳提示で半額

[ 全日程フリーパス ] [ 1プログラム ]

¥3,000 (税込) ¥1,000 (税込)

presented by fidff





**捨てといて 捨てないで** **4.5** **⊕** 10:30  
30.35min | 2020 監督：山口 森広

ホテルに勤める長澤ナナコは、部屋の清掃の時、いつもゴミ捨ての問題に悩んでいた。捨てるモノ、捨てないモノ、その価値観は人それぞれ。それは人間関係も同じ。「自分も誰かに捨てられるかもしれない…」自分の存在価値を他者に委ねざるを得ない現代社会から、ピクピク過ごすナナコは果たして…。



**米寿の伝言** **4.5** **⊕** 12:50  
61.22min | 2023 監督：ガクカワサキ

変わり者の発明家である米蔵は、米寿を目前に亡くなってしまった。孫兄弟であるキョウヘイとキッペイは、米蔵の『発明品』を整理していると…棺桶の中の祖父と弟キッペイの中身が入れ替わった！！蘇った祖父に喜ぶのも束の間！『発明品』が壊れてしまい、元に戻せなくなった！！？



**サーシャの坂道** **4.5** **⊕** 15:07  
22.00min | 2023 監督：大根田 良樹

坂の上にある小さな英語教室。そこへ通う凛は、ロシアがウクライナに侵攻したというニュースが報道されて以降、次第に少なくなっていく生徒たちを見て、不安を募らせる。講師のアレクサンドルがロシア人だったからだ。凛は、今までと変わらない先生が何をしたのか、と疑問に思い英語教室に残り続けるが…。



**つくもさん** **4.6** **Ⓜ** 10:30  
13.45min | 2022 監督：鹿野 洋平

日曜日の朝、幸せそうに過ごすアンナと浮気相手のリュウジ。そこへ突然、古本買取業者のツクモが落語の本の出張査定に訪れる。落語マニアのツクモが本棚に並ぶ貴重な資料に歓喜していると、トシロウが予定より早く帰宅する。その時、リュウジはまるで落語のようにツクモになりすまそうとするが…。



**もうひとつのことば** **4.5** **⊕** 11:00  
49.42min | 2021 監督：堤 真矢

2020 年夏、少し人通りの戻り始めた東京。カフェの一角で、ワンコインで気軽に英会話が楽しめる「ワンコイン英会話カフェ」に、とある男女が参加する。二人は意気投合し、共に「別人になりきって英会話カフェに参加するゲーム」に興じるようになる。



**ヨビとアマリ** **4.5** **⊕** 14:55  
11.55min | 2024 監督：比留間 未桜

プレイング・カードは両手に収まるほどの小さく華やかな舞台。54" 枚" の役者たちは机上で日々お客を楽しませていた。一方、代役の白紙であるヨビとアマリは舞台裏で練習するだけの日々に閉塞感を感じているが、ある事故をきっかけにダイヤのジャックが焼失してしまい…？



**ゴールド** **4.5** **⊕** 16:20  
124.12min | 2024 監督：知多 良

正社員のミキと、フリーターの弘樹。ふたりは高円寺の路上ライブで偶然出会い恋人になる。ミキの自立した強さに惹かれ憧れた弘樹は正社員になる。仕事と生活の間で様々な人達に出会い、なにかがズレていくふたり。それでもミキは弘樹と一緒に居たかった。同じ時を過ごしたかった。



**マンガガールズ** **4.6** **Ⓜ** 10:45  
9.45min | 2021 監督：大門 嵩、祁答院 雄貴

これは、私が1人で漫画を描くのが大好きだった時の話。学校の中で1人黙々と漫画を描いているといつも誰かが私の後を付けてくる。私は、そいつから逃れる為に車のトランクに。「ふう、ここなら見つからないだろう。」と思った矢先、閉じ込められてしまった。そして携帯の電源も落ちた。ヤバタニエ。



**ミヌとりえ** **4.6** **Ⓜ** 10:55  
26.18min | 2022 監督：全辰隆 チョン ジュン

亡くなった祖父が残した手紙を携え、韓国の群山にやって来た日本人のりえ。群山は祖父の故郷であり、昔建てられた日本式家屋がまだ残っている町である。りえはゲストハウスで出会った韓国人の青年ミヌの助けを借りながら、手紙の受取人である木村敬子という人物を探して歩き回る。そしてりえは日本統治時代の群山に暮らしていた祖父の秘密を知ってしまう。



**不思議なカエルに魅せられて** **4.6** **Ⓜ** 15:00  
～1cmの登山者たち～

28.57min | 2021 ディレクター：日高 真実

九州一登山者が多いとされる、太宰府市の人気スポット・宝満山。山頂を目指すのは、人間だけではありません。私たちが出会ったのは、体長わずか1cmの登山者たち。その正体は、カエルです。試練を乗り越え、頂上に辿り着く者は、ごくごくわずか。そんな子ガエルたちを山仲間のように見守る、宝満山ヒギガエルを守る会の人々とカエルたちの、ひと夏の冒険です。



**フューチャー！フューチャー！** **4.6** **Ⓜ** 17:25  
25.05min | 2023 総監督：眞鍋 海里/監督：山本ヨシヒコ

マコトは、成績は悪いが小さい頃から妄想力豊かなSF大好き女子高生。将来はロボットを設計するのが夢だったが、模試の結果はF判定。そんなある日、未来からやってきた青年シンイチと出会う。シンイチ曰く、ディストピアとなった未来を救うには、マコトが大学に進学し戦闘ロボットの設計図を完成させるしかなかった。果たして、マコトは大学合格できるのか？そして、ふたりは未来を救うことができるのか？



**コラン・ド・ブランシーの万年筆** **4.6** **Ⓜ** 13:00  
58.08min | 2023 監督：山本 大策

須田尊は上京して5年、いまだ出版には至っていない売れない小説家。ある日、宝石のように美しい万年筆に目を奪われる…「最初の読者にしてほしい。」アンティークショップの女主人はこの約束を守れるなら 万年筆を安く譲ってくれると言うのだ。この日から尊の運命は一変し売れっ子小説家として名を馳せていくのだが…。



**ヒコットランドマーチ** **4.6** **Ⓜ** 17:00  
22.12min | 2023 監督：chavo

舞台は山口県下関市彦島、通称ヒコットランド。主人公は感情表現豊かで泣き虫な男、平（たいら）。ある日、電車内でスマホを持ったまま寝ていると、目の前にはミニスカートの女性が。その様子を見ていた女子高生たちが、平を「盗撮犯」としてSNSで拡散、炎上はエスカレート。ついには工場も辞め、同僚にも裏切られ、人生が終わった状態に。子供のように感情を爆発させる平と、個性豊かな登場人物達が繰り広げるコメディ作品。



**炎色反応** **4.6** **Ⓜ** 17:50  
10.54min | 2024 監督：堤 真矢

文化祭の準備期間。クラスでサイエンスショーをすることになり、ジャンケンでチームを組まれた、それまであまり話したことのない高校生3人。アイデア探しのために理科室で炎色反応の実験をしながら、3人はお互いへの憧れや劣等感、そして「自分だけの色」と向き合っていく。



# おぐい映画の森

Oguni Forest of Films 2025

お問い合わせ

小国組（おぐい映画の森 実行委員会）  
tel：050-7115-7130  
mail：ogunigumi@oguni-eiganomori.com

2025.

4/5 sat. 6 sun.

小国シネ・ホール

〒869-2501 熊本県阿蘇郡小国町宮原1988-7